

あかるい希望

令和 7 年

6月 6日

発行者

清水 ゆみ

「チームで一丸となって 全力を出し切ろう！」

一日延期となり、6月1日(日)に青空の下で令和7年度の櫛形西小学校運動会が実施されました。多くの保護者や地域の方に観覧していただき、たくさんの励ましや声援をいただきました。本当にありがとうございました。

競技では、低学年・中学年・高学年に分かれての競争競技やリレー、全校種目や親子種目を行いました。低学年の玉入れは、リズムに合わせ踊ったり、玉入れを行ったり、とても微笑ましかったです。また、最後に一つの玉を持ち「やっ！」と掛け声をかけて投げる姿も可愛かったです。中学年・高学年のリレーは、バトンパスも上手で、見ごたえのあるものでした。色組に別れての全校種目の綱引きや児童会種目も、声をかけ合い高学年が低学年をリードしながら、運動会のテーマ通りにチーム一丸となって競技に取り組んでいました。

さらに、本校伝統のソーランでは、1～3年生は、「よっちょれソーラン」を早いリズムに合わせ、可愛らしく踊る姿に、練習した成果が出ていたと感心しました。そして、4～6年生の「ソーラン W」は、一回り大きい体つきになった高学年の児童が、力強く、かっこよく踊る姿を見て、その迫力にとっても感動しました。櫛形西小のこれまでの伝統が、しっかり引き継がれていると感じた瞬間でした。また、運動会の係活動においても、4～6年生の児童が自分に任された仕事を行うことができました。自分たちの手で運動会を運営する姿が見られ頼もしく感じました。子ども達は練習の成果を十分に発揮し、全校児童一人一人が主人公になり、チーム一丸となって 全力を出し切って運動会を終えることができました。後片付けも保護者の皆様にお手伝いいただきとても助かりました。

保護者の皆様のご支援とご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

